

# ごみ対策課

## 1 施設管理運営 予算科目(款・項・目) 20・10・05 [決算書257ページ]

クリーンセンター、<sup>りさいくるかん</sup>利再来留館の管理運営などを行うもの  
クリーンセンター概要

(1) 所在地 調布市野水2丁目1番地1

(2) 機能概要

ア 管理棟 鉄骨造2階建て。収集(持込みを含む。)された粗大ごみの選別・解体等

イ 作業棟 鉄骨造2階建て。収集された古紙・古布・ビン・缶・シュレッダー紙・牛乳パックの一時集積、積替及びし尿の希釈放流等

(3) 操業日 月曜日から土曜日まで(年末年始を除く。)

(4) 操業時間 午前8時30分から午後5時まで。ただし、粗大ごみの持込みは、午前9時から午前12時まで及び午後1時30分から午後4時30分まで

## 2 三多摩は一つなり交流事業 予算科目(款・項・目) 20・10・05

[決算書259ページ]

廃棄物を排出する調布市と最終処分を受け入れている日の出町の住民とが、より一層相互理解を深め、円滑に一般廃棄物広域処分事業を推進することを目的に行うもの

東京たま広域資源循環組合の補助金交付事業が開始された平成11年度以降、年1回開催している。

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止(決算額は交流事業の準備に要した経費分を支出)

## 3 廃棄物減量及び再利用促進審議会運営事業 予算科目(款・項・目) 20・10・10

[決算書259ページ]

調布市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例第72条の規定により設置。市長が諮問する一般廃棄物の減量、再利用の促進等に関する事項について検討・協議し、答申(建議)するもの

(1) 委員構成等 市民(4人)、学識経験者(2人)、市内で事業を営む者(4人)、市内のリサイクル推進団体が推薦する者(4人)及び市職員(1人)をもって組織 男9人、女6人

(2) 審議会開催 7回

回	開催日	主な検討事項
第1回	令和3年 6月24日	(1) 食品ロスの削減 (2) 令和2年度ごみ量について (3) 調布市事業系ごみアンケート調査結果について(概要) (4) 令和2年度第3回審議会でのご質問、ご意見シートの整理 (枝・草・葉、古紙類の資源化について) (5) 令和3年度審議会について
第2回	令和3年 7月19日	(1) 枝・草・葉の資源化 (2) 第1回審議会での追加資料に関する質問、ご意見シートの整理 (3) 次期一般廃棄物処理基本計画策定について (4) 令和3年度小中学生ポスター作品の募集について (5) 令和3年度ちょうふエコ川柳の募集について

		(6) エコフェスタちょうふについて
第3回	令和3年 8月27日	(1) 古紙類の資源化 (2) ザ・リサイクル（令和3年7月20日発行 第87号）の発行 (3) エコフェスタちょうふについて
第4回	令和3年 9月27日	(1) 建議（案）について (2) 次期一般廃棄物処理基本計画策定について (3) 令和3年度小中学生ポスター作品・ちょうふエコ川柳の展示・投票について
第5回	令和3年 10月25日	(1) 建議（案）について (2) エコフェスタちょうふについて (3) 次期一般廃棄物処理基本計画策定について
第6回	令和3年 12月22日	(1) エコフェスタちょうふについて (2) 「さらなるごみの減量・資源化の推進について（建議）」の提出及び手交式について (3) 第2回一般廃棄物処理基本計画策定委員会について (4) ごみ減量啓発作品の審査結果及び表彰式について (5) ザ・リサイクル（令和3年11月20日発行 第88号）の発行
第7回	令和4年 2月17日	(1) エコフェスタちょうふについて (2) 調布市家庭系ごみ等詳細組成分析調査について (3) 令和4年度審議会について (4) 令和4年度一般廃棄物処理実施計画について

※ エコフェスタちょうふは令和4年度に延期

#### 4 じんかい収集

予算科目（款・項・目）20・10・10 [決算書259ページ]

廃棄物の適正処理を目的として、定められた施設への収集運搬やごみ置場の管理等を行うもの

##### (1) 可燃ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 週2回 調布市指定収集袋による戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」へ搬入し、焼却処理を行った。焼却残さについては、灰中金属を取り除いた後、全量を東京たま広域資源循環組合でエコセメント化している。

エ 収集量

(単位：t)

区 分		元年度	2年度	3年度
可燃ごみ	委 託	27,455	28,351	27,920
	持 込	7,104	6,769	7,429
	合 計	34,560	35,120	35,349

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

##### (2) 不燃ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 隔週1回 調布市指定収集袋による戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

エ 収集量 (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
不燃ごみ	3,377	3,655	3,365

(3) 有害ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 隔週1回（不燃ごみ収集日と同一日） 戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入・保管し、水銀再処理工場で中間処理後、資源化している。

エ 収集量 (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
有害ごみ	92	95	87

(4) 動物の死体処理

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 連絡又は申込みにより随時

ウ 処理方法 府中市にある慈恵院多磨犬猫霊園において火葬し、合同供養している。  
なお、は虫類や小鳥などの小動物については、ふじみ衛生組合に搬入している。

エ 収集量 (単位：頭)

区 分		元年度	2年度	3年度
動物	飼主あり	62	51	38
	飼主なし	414	414	438
	合 計	476	465	476

(5) ごみ置場管理事務

ア ごみ排出指導 (単位：件)

区 分	元年度	2年度	3年度
排 出 指 導	1,578	1,828	1,291

イ ごみ置場設置申請 (単位：件)

内 容	元年度	2年度	3年度
戸 建 住 宅	427	440	457
集 合 住 宅	71	70	91
合 計	498	510	548

ウ 開発事業指導要綱に関するごみ置場協議件数 (単位：件)

区 分	元年度	2年度	3年度
集 合 住 宅	32	32	27

(6) ふれあい収集

ごみ置場にごみを排出することが困難な要介護認定者及び障害者等を対象に、職員等がごみの収集に行くもの

区 分	元年度	2年度	3年度
家庭ごみ収集利用世帯（世帯）	348	371	372
粗大ごみ収集件数（件）	454	351	356

(7) 一般廃棄物処理手数料収納状況

内 容	元年度	2年度	3年度
調 定 額 (円)	542,670,288	553,483,985	558,176,318
収 納 額 (円)	542,670,288	553,483,985	558,176,318
収 納 率 (%)	100.00	100.00	100.00

(8) 不法投棄処理・対策

不法投棄されたごみを処理するとともに、定期的に重点警戒地域を中心にパトロールを実施したほか、不法投棄されやすい集合住宅のごみ置場や駐車場等を清掃指導員が巡回し、不法投棄防止のシールの掲示等の対策を集合住宅の所有者・管理者に依頼した。

区 分	元年度	2年度	3年度
不法投棄処理 (件)	195	285	226
不法投棄禁止等シール配布 (枚)	116	80	43

5 減免処理状況

予算科目 (款・項・目) 20・10・10 [決算書259ページ]

家庭ごみの一部有料化に伴い、高齢世帯や生活保護受給世帯等を対象に、可燃ごみ及び不燃ごみ専用の指定収集袋を交付するもの

(単位：件)

区 分	元年度	2年度	3年度
生活困窮者等 (累計)	3,634	3,728	※ 2,637
高 齢 者 等	6,984	7,102	7,265
身 体 障 害 者 等	325	317	330

上記のほか、道路、公園の清掃活動用のボランティア袋、育児、介護用のおむつ袋を交付した。

※ 生活困窮者等については、令和2年度までは2回/年交付し、累計人数を記載していたが、令和3年度以降は1回/年の交付とした。

6 資源物収集

予算科目 (款・項・目) 20・10・10 [決算書259～261ページ]

資源の再利用とごみ減量を推進するため、資源物の地域集団回収を行っている市民団体や回収業者に奨励金を交付するもの。また、決められた曜日に市内各家庭及び事業所が排出した資源物を収集し、資源化施設に搬送するもの

(1) 資源物地域集団回収事業奨励金交付状況

区 分		元年度	2年度	3年度
古紙類	重 量 (t)	3,110	3,002	2,870
	奨励金額 (円) (市民団体)	24,881,368	24,017,600	22,963,056
	奨励金額 (円) (回収業者)	12,263,524	11,678,440	11,178,128
鉄類	重 量 (t)	29	32	32
	奨励金額 (円) (市民団体)	229,744	257,912	254,016
	奨励金額 (円) (回収業者)	111,744	123,288	122,008
ビン類	重 量 (t)	106	82	71
	奨励金額 (円) (市民団体)	849,528	653,784	566,400

	奨励金額（円） （回収業者）	418,092	324,556	283,200
アルミニウム類	重 量（t）	91	98	99
	奨励金額（円） （市民団体）	727,176	785,584	793,104
	奨励金額（円） （回収業者）	355,856	376,532	380,392
古布類	重 量（t）	304	277	277
	奨励金額（円） （市民団体）	2,428,904	2,216,472	2,216,768
	奨励金額（円） （回収業者）	1,195,372	1,094,036	1,108,384
牛乳パック	重 量（t）	16	16	16
	奨励金額（円） （市民団体）	126,016	125,048	127,032
	奨励金額（円） （回収業者）	63,008	62,488	63,516
小 計	重 量（t）	3,655	3,507	3,365
	奨励金額（円） （市民団体）	29,242,736	28,056,400	26,920,376
	奨励金額（円） （回収業者）	14,407,596	13,659,340	13,135,628
割りばし搬送料	奨励金額（円）	54,732	44,464	41,030
合 計	奨励金額（円）	43,705,064	41,760,204	40,097,034

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

(2) 資源物収集運搬

ア 容器包装プラスチック収集運搬

(ア) 収集形態 委託収集

(イ) 収集回数 週1回 戸別収集

(ウ) 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

イ その他資源物収集運搬

(ア) 収集形態 委託収集

(イ) 収集回数・処理方法

a 古紙・古布類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。  
(シュレッダー紙含む。)

b カン類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。

c ビン類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。

d ペットボトル 隔週1回(夏季は週1回) 戸別収集。ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

e 牛乳パック 随時(拠点回収) クリーンセンターで集積後、資源化している。

f 使用済小型家電 随時(拠点回収) クリーンセンターで集積後、資源化している。

ウ 収集量

(単位:t)

区 分	元年度	2年度	3年度
-----	-----	-----	-----

資源物	古紙類(※1)	9,114	9,324	8,869
	古布	1,218	1,383	1,293
	牛乳パック(※2)	25	24	23
	ビン	1,776	1,960	1,899
	カン	593	651	640
	ペットボトル	954	975	1,012
	プラスチック	4,181	4,251	4,223
	使用済小型家電	3	5	6
	合計(※3)	17,863	18,573	17,964

※1 古紙類の内訳 新聞紙・雑誌・本・ダンボール・シュレッダー紙・雑紙・牛乳パック(飲料用紙)

※2 拠点回収分

※3 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

(3) 利<sup>リ</sup>再<sup>さい</sup>来<sup>くる</sup>留<sup>かん</sup>館

再利用(リユース)を目的として、市内各戸から収集した(クリーンセンターへ持込まれた)粗大ごみの中から再生可能な家具などを、修理・加工して展示、売却した。

ア 所在地 富士見町3丁目2番地1(中央自動車道高架下)

イ 開館日 月曜日から土曜日まで(年末年始を除く。)

ウ 開館時間 午前9時から午後5時まで

区分	元年度	2年度	3年度
開館日数(日)	308	※ 5	※ 115
来館者数(人)	5,723	※ 127	※ 2,688
購入件数(件)	1,246	※ 143	※ 660
売払収入(円)	2,539,200	※ 175,400	※ 1,189,400

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年4月7日から令和3年11月11日の間休館(購入件数及び売払収入には臨時販売会の実績含む。)

(4) 粗大ごみ収集申込受付業務

粗大ごみの収集申込受付を電話及びインターネットで行っている。

ア 受付形態 委託

イ 受付件数 (単位:件)

区分	元年度	2年度	3年度	
受付件数	電話	58,598	48,052	49,525
	インターネット	103,049	148,925	114,251
	合計	161,647	196,977	163,776

※ システム変更に伴い、令和3年10月からインターネット受付時の仮登録の件数は含まない。

(5) 粗大ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 申込みにより随時戸別収集

ウ 処理方法 クリーンセンターで選別・解体し、鉄・アルミなどの資源物を抽出後、ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」及び「リサイクルセンター」へ搬出する。抽出した資源

物を専門業者に引き渡すことにより、有用金属の再資源化を図った。

粗大ごみとして収集している布団のうち、リサイクル可能な羽毛布団を専門業者に引き渡し、再資源化を図った。令和3年度回収量873.7キログラム

エ 収集量

(単位：t)

区 分		元年度	2年度	3年度
粗大ごみ	可燃性粗大	1,023	1,031	1,159
	不燃性粗大	381	420	431
	資源粗大	441	459	475
	合 計	1,845	1,909	2,066

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

(6) 使用済小型家電の回収

市内に設置した専用の回収ボックスで使用済小型家電を拠点回収し、専門業者に引き渡すことにより、有用金属の再資源化を推進した。

ア 回収ボックス設置箇所数 6箇所（調布市役所2階、神代出張所、クリーンセンター、利再来留館<sup>りさいくるかん</sup>、染地児童館、金子地域福祉センター）

イ 回収量

(単位：kg)

	元年度	2年度	3年度
回収量	3,054	5,306	5,740

(7) 資源物の持去り対策

条例で禁止している資源物の持去り行為を防止するため、重点警戒地域を中心に早朝パトロールを行い、違反者に対して指導を行った。

7 ごみ減量運動事業

予算科目（款・項・目）20・10・10  
〔決算書261～263ページ〕

ごみの減量・リサイクル及び適正排出を促すため、ごみ減量等の啓発活動や補助金の交付などを行うもの

(1) 地域懇談会・説明会及び施設見学会実施状況

内 容		元年度	2年度	3年度	
地域懇談会・説明会	件数（件）	6	10	6	
	参加人数（人）	715	665	478	
施設見学会	公立小学校	件数（件）	13	※ -	11
		参加人数（人）	957	※ -	824
	各種団体	件数（件）	11	※ -	1
		参加人数（人）	282	※ -	13

※ 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(2) ごみ減量キャンペーン

新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、感染防止の観点から、広報を中心とした下記の方法に改め、令和3年10月1日から同月31日まで実施した。

ア 本庁2階ごみ対策課窓口及び市内公共施設における、水切りネットの配架

イ 本庁2階ごみ対策課窓口及び市内公共施設並びに市内小中学校における、令和2年度入賞

作品のごみ減量ポスター及びちようふエコ川柳のポスター掲出

(3) ごみ減量・リサイクル広報

ア 市報に「ごみダイエット通信」の連載を計6回行い、ごみ減量・リサイクルの呼びかけや、ごみ処理の現状を広報した。

イ ごみ対策課広報誌「ザ・リサイクル」第87号から第89号までを発行し、全戸配布した。

ウ 小中学生を対象とした広報誌「ザ・リサイクル ジュニア 第2号」を発行し、市内の各小中学校へ配布した。

エ 調布エフエム放送及びJ:COMでごみの減量及びリサイクルについて広報活動を行った。

オ 「これならできるごみ減量・リサイクル」をテーマにポスター作品を、ごみの減量やリサイクルをテーマにした「ちようふエコ川柳」を募集し、ポスター作品は212点の中から、川柳は141句の応募の中から優秀作品及び特別賞を選出し、3R推進に向けた意識啓発に活用した。

(4) ごみリサイクルカレンダー発行

ごみの適正排出やリサイクル推進を促すため、令和3年度(2021年)版調布市ごみリサイクルカレンダーを発行し、1社・1団体に委託して市内全戸に配布した。

(5) 生ごみ処理装置等の購入費補助金の交付状況

区 分		元年度	2年度	3年度
生ごみたい肥化容器	件数(件)	7	24	23
	金額(円)	16,700	116,500	89,500
生ごみ処理剤	件数(件)	16	31	45
	金額(円)	23,400	49,400	63,600
生ごみ処理装置	件数(件)	75	169	177
	法人用(件)	3	0	0
	金額(円)	2,513,800	2,384,600	2,734,300
	法人用(円)	1,500,000	0	0
合 計	件数(件)	98	224	245
	金額(円)	2,553,900	2,550,500	2,887,400

(6) 事業系可燃ごみの調査及び指導

ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」において、一般廃棄物収集運搬許可業者に対する搬入ごみの抜き取り調査を実施するとともに、回収時に分別を徹底するよう指導した。

(7) ごみ組成分析調査

ごみ減量及び適正処理に向けた施策の基礎資料とするため、市内から排出された「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」及び「容器包装プラスチック」の組成分析調査を実施した。

(8) 調布市一般廃棄物処理基本計画策定委員会

廃棄物処理法第6条第1項の規定に基づく令和5年度以降の調布市一般廃棄物処理基本計画の策定について、市民と行政との協働による検討を行うため、調布市一般廃棄物処理基本計画策定委員会を設置するもの

ア 委員構成等 学識経験者(2人)、市民代表(2人)、市内大規模事業者(1人)、市内小規模事業者(1人)、市内清掃事業者(1人)、市内リサイクル事業者(1人)、調布市廃棄物減量及び再利用促進員(1人)及び市職員(1人)をもって組織 男8人、女2人



イ 審議会開催 3回

回	開催日	主な検討事項
第1回	令和3年 9月29日	(1) 現行計画の概要について
第2回	令和3年 12月17日	(1) 現行計画の進捗状況と課題について (2) 次期計画に向けた論点の整理と取組の方向性
第3回	令和4年 3月18日	(1) 論点のまとめと方向性の確認

※ 設置期間は令和3年度、令和4年度の2箇年とする。

(9) ごみ減量リサイクル活動等支援

地域における循環型社会形成を推進するため、ごみ減量等を行っている市民団体の活動経費の一部を助成した。令和3年度は、市が定める地域において、ごみ減量及びリサイクル活動を実施した1団体に補助金を交付した。

交付金額73,351円(1団体1年度,10万円を限度)

(10) 生ごみ資源化調査

平成22年度及び23年度に実施した生ごみの資源化に向けた府中市との共同調査・研究結果を踏まえ、先進事例の視察を実施する。

※ 令和3年度については新型コロナウイルスの影響に伴い中止とした。

8 せん定枝資源化支援事業

予算科目(款・項・目)20・10・10

[決算書263ページ]

家庭等でせん定した枝木の自家処理を促進するため、希望によりチップカーを配車し、チップ化して再利用してもらうもの

区分	元年度	2年度	3年度
申込件数(件)	243	297	278
処理量(t)	34	49	41

9 エコセメント普及啓発事業

予算科目(款・項・目)20・10・10

[決算書263ページ]

市民に対しエコセメント事業を周知し、同事業への理解を深めるとともに、市民のリサイクル意識の向上を図ることを目的に行うもの

エコセメントを用いたコンクリート製品を使用して施行した公共事業の中から2箇所に、東京たま広域資源循環組合の補助金を活用し、エコセメント普及啓発用説明板を設置した。

元年度	2年度	3年度
鬼太郎ひろば	調布市適応指導教室 「太陽の子」	調布市立かみいしわら学童クラブ
	調布市立ゆずのき学童クラブ	調布市立富士見台小学校

10 じんかい処分

予算科目(款・項・目)20・10・10 [決算書263ページ]

次の各施設で可燃ごみの焼却処理及び焼却灰の資源化を行うもの

(1) ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」

(単位:t)

区分	元年度	2年度	3年度
----	-----	-----	-----

処理量	35,582	36,151	36,508
-----	--------	--------	--------

(2) 東京たま広域資源循環組合「エコセメント化施設」 (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
資源化量(エコセメント)	4,260	4,347	4,306

11 じんかい収集車両管理 予算科目(款・項・目) 20・10・10 [決算書263ページ]

廃棄物の適正な処理を目的とする事業に使用する車両等の維持管理を行うもの

(単位：台)

名 称	台数	名 称	台数
パッカー車(2トン車)	2	ダンプ(2トン車)	3
トラック(1トン車)	3	トラック(軽自動車)	2
バン(軽自動車)	2	せん定枝破碎粉碎車	1
			合計 13

※ 令和4年3月31日現在(リース車両を含む。)

12 し尿収集処理 予算科目(款・項・目) 20・10・15 [決算書263ページ]

一般廃棄物処理基本計画及び一般廃棄物処理実施計画に基づき、生活環境の保全上支障が生じないように、し尿等を指定場所から収集し、運搬処理を行うもの

(1) し尿収集(委託分)車両台数 2業者 2台

(2) 浄化槽汚泥収集(許可分)車両台数 3業者 6台

(3) し尿処理状況 (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
し尿収集処理量(委託分)	260	218	248
し尿処理費(円)	23,243,238	23,182,368	23,181,400

(4) 浄化槽処理状況 (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
浄化槽汚泥処理量(許可分)	70	57	60

13 ごみ処理経費の推移

ごみの処理に係る費用を集計したもの

(単位：円)

内 容	元年度	2年度	3年度
清掃事業費 (し尿処理費を含む。)	2,919,005,025	3,023,666,447	2,932,027,349
1人当たり (し尿処理費を除く。)	12,225	12,626	12,206
1世帯当たり (し尿処理費を除く。)	24,082	24,750	23,827
1t当たり (し尿処理費を除く。)	47,168	47,733	46,769

※ 人口及び世帯数については、各年度とも10月1日現在の住民基本台帳人口による数値

14 収集量及び収集対象人口の推移

ごみ・資源物の収集量及び市民1人1日当たりの排出量を集計したもの

区 分		元年度	2年度	3年度	
人口（10月1日現在）（人）		236,880	237,636	238,235	
可燃 ごみ	収集（家庭系）	年間収集量（t）	27,455	28,351	27,920
	持込み（事業系）	年間収集量（t）	7,104	6,769	7,429
	可燃ごみ総収集量（t）		34,560	35,120	35,349
	1人1日当たりの排出量（g）		398.6	404.9	406.5
不燃 ごみ	不燃ごみ	年間収集量（t）	3,377	3,655	3,365
	1人1日当たりの排出量（g）		39.0	42.1	38.7
有害 ごみ	有害ごみ	年間収集量（t）	92	95	87
	1人1日当たりの排出量（g）		1.1	1.1	1.0
粗大 ごみ	粗大ごみ	年間収集量（t）	1,845	1,909	2,066
	1人1日当たりの排出量（g）		21.3	22.0	23.8
資源 物	収集資源物	年間収集量（t）	17,863	18,573	17,964
	集団回収資源物	年間収集量（t）	3,655	3,507	3,365
	資源物総収集量（t）		21,518	22,080	21,329
	1人1日当たりの排出量（g）		248.2	254.6	245.3
総合 計	年間収集量（t）		61,393	62,859	62,196
	1人1日当たりの排出量（g）		708.1	724.7	715.3

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## 15 収集ごみ・資源化率の状況

ごみ・資源物の資源化量及び資源化率について報告するもの (単位：t)

区 分	元年度	2年度	3年度
行政収集の資源化量	18,105	18,906	18,182
集団回収の資源化量	3,655	3,507	3,365
焼却灰のエコセメント化等の資源化量	4,260	4,347	4,306
資源化量合計	26,021	26,760	25,854
年間総収集量	61,393	62,859	62,196
資源化率(資源化量合計/年間総収集量)	42.4%	42.6%	41.6%

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## 16 資源物売払の状況

回収した資源物の売払について報告するもの (単位：円)

品 目	元年度	2年度	3年度
スチール缶	4,781,883	5,290,153	9,389,193
アルミ缶	44,804,109	46,148,432	81,470,048
生ビン	132,004	135,193	138,267
新聞	2,676,946	987,448	938,443
雑誌	21,947,974	1,730,335	(※2) -
段ボール	12,856,139	6,313,779	6,302,541

シュレッダー紙	192,009	98,402	85,108
<small>しんちゅう</small> 真鍮	151,683	126,603	130,309
銅	255,891	462,170	933,079
アルミニウム	412,530	592,636	1,343,737
粗大鉄	3,634,985	5,312,065	12,048,872
羽毛布団	345,585	272,624	260,645
牛乳パック	134,035	133,485	125,290
古布	9,874,943	1,301,057	142,220
家電等コード類	167,611	120,824	108,350
家電等モーター・トランス	123,704	164,065	163,801
家電等基板読取部	29,172	23,633	18,656
家電等ハードディスク	8,058	6,116	5,269
家電等金属樹脂	1,364	(※1) —	—
家電等プラスチック	38	(※1) —	—
冷風機	516	(※1) —	—
使用済小型家電	127,081	116,182	126,280
粗大ごみリサイクル品	2,539,200	175,400	1,189,400
合 計	105,197,460	69,510,602	114,919,508

※1 家電等金属樹脂、家電等プラスチック及び冷風機については、令和2年度から逆有償となった。

※2 雑誌については、令和2年7月から無償となった。

## 17 事業所等の3R活動支援

市内事業所等のごみ減量の取組を支援するもの

### (1) エコ・オフィス制度

事業所等からの申請に基づき、ごみ減量・リサイクルの取組状況を審査し、ゴールド・シルバー・ブロンズの3段階のランクで調布エコ・オフィスに認定して、3R活動の推進を支援している。

令和3年度末現在、29箇所の事業所が認定を受けている。

### (2) ごみ減量・リサイクル協力店制度

小売店からの申請に基づき、資源物の店頭回収などの状況を審査し、ごみ減量・リサイクル協力店に認定して、3R活動の推進を支援している。

令和3年度末現在、17箇所の小売店が認定を受けている。

### (3) 事業所集団回収制度

小規模事業所や商店会などが協働で資源物のリサイクルを促進できるよう支援している。

## 18 使い捨てコンタクトレンズ空ケースの拠点回収

令和4年2月10日以降、本庁舎ごみ対策課窓口ほか市施設に使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収ボックス（ボトル）を設置し、プラスチックごみの減量・リサイクルを推進している。

## 19 小型充電式電池の拠点回収

令和4年2月10日以降、本庁舎ごみ対策課窓口、クリーンセンターに使用済み小型充電式電池の回収ボックスを設置し、リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池の回収を行っている。